



Home-Start

すべての子どもに幸せなスタートを



3/22
(月)

家庭訪問子育て支援ボランティア・ホームスタート

外国にルーツを持つ家庭への子育て支援学習会

ホームスタートは、住民ボランティアによる「支援の隙間を埋める訪問型子育て支援」として、様々な子育て家庭を訪問しています。近年では、外国にルーツを持つ家庭の利用も増えており、支援者のためのスキルアップ・プログラム開発に取り組んできました。アフターコロナには、新たな外国人材受入制度が本格活用され、海外から日本に移住し働く人たちが激増することが見込まれています。国籍に関わらず、すべての子どもたちが幸せな人生のスタートを切ることができるよう、「共生のまちづくり」に向けたヒントを様々なステークホルダーの方々と共に学びたいと思います。ご参加お待ちしております。

3月22日(月) 14:00 ~ 16:00

オンライン・ミーティング ZOOM



- 1 ホームスタートの外国人家庭支援について
NPO 法人ホームスタート・ジャパン
- 2 基調講演 「日本での外国人の子育てをサポートするためのポイント」
公益財団法人かながわ国際交流財団 福田久美子氏
- 3 実践報告 「ホームスタートの外国人家庭訪問支援」
新宿区・社会福祉法人二葉保育園（ホームスタート・二葉）
- 4 パネルセッション

参加費：無料（定員 90 名）

お申込方法：こちらのフォームより事前にご登録ください。登録アドレスに参加招待メールが届きます。
https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZEld0-srz4oG9aJv4K1rYYCg_0YpswBNkjD

<申込フォーム>



●オンラインミーティング・ZOOMのご参加について

- ・当日は、お申込み後に返信される確認メール内のリンクからご入場ください。
- ・確認メールは、当日まで保存ください。登録毎に個別のリンクアドレスが発行されています。
- ・登録の翌日になっても確認メールが届かない場合は、以下をお試しください。
①迷惑メールフォルダーをご確認ください。 ②メールアドレスの誤入力の可能性があります。再度ご登録をお願いします。
- ・ZOOMは無料のオンラインミーティングアプリです。https://zoom.us/download#client_4meeting
- ・事前に音声チェックをすることができます。ZOOMテスト用ルーム：<https://zoom.us/test>
- ・当日は、ご登録いただいたお名前が画面上に表示されますのでご了承ください。<https://www.homestartjapan.org/privacy/>

主催・問合せ先： 特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン

(公益財団法人東京都福祉保健財団 子供が輝く東京・応援事業)

事務局 〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-10-1-B 棟 2F TEL：03-5287-5771

メール：info@homestartjapan.org HP：www.homestartjapan.org



ホームページ



紹介動画

すべての子どもに幸せなスタートを・・・ 家庭訪問型子育て支援ボランティア ホームスタート



ホームスタートとは、未就学児がいる家庭※に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、定期的は無償で訪問し、「傾聴」（親の気持ちを受け止めて話を聴くこと）と「協働」（親と一緒に家事や育児、外出などをする）をする家庭訪問型子育て支援ボランティアのしくみです。イギリスで48年前に始まり、世界22ヶ国、日本でも30都道府県110地域にひろがっています。地域住民が訪問支援に安心安全に参加できることで、世代を超えた支え合いのまちづくりが進んでいます。（※妊婦訪問も約半数の地域で始まっています。）

利用家庭の声



転勤後の出産で、地域にも子育てにも慣れずに、産後鬱のような辛い毎日を過ごしていましたが、一緒に子育てひろばや公園に外出をしたり、話もできて、本当に子育てがすごく楽しくなりました。



頼れる存在がほしかったので、とても助かりました。キリキリせずに子どもたちと笑顔で過ごせて、感謝しています。助けていただいたことをいつか私もしたいなと思っています。

利用後のニーズ充足度

親の孤立感の解消	98%
親自身の心の安定	97%
多子の悩みの軽減	96%
子どもの心の健康・身体の健康	95%

※データベースHS-Quality Improvement Supporting System 2020/9/30集計結果より

訪問ボランティアの声



日常のことを友人として一緒に行動している感じですか。少しでも力になれたかなと思えるだけで、私も力がもらえる、そんなやりがいを感じる活動です。オーガナイザーのサポートもあり安心です。

※オーガナイザーとは、訪問マネジメントやボランティアの養成サポートを行うスタッフです。

訪問を始めた地域団体の声

ひろばに來れない親子がいる（子育てひろば運営団体）

つどいの広場を運営する中で「ひろばに辿り着くまでが辛かった。虐待は他人事ではない。」という利用者の話を聞き、出てこれない親子に対しての支援の必要性を強く持ち始めていました。訪問支援は敷居が高い活動だと感じていた時にホームスタートを知り、これなら自分たちでも当事者性を活かして訪問できる！と思って訪問活動を始めました。

親自身の心を支える活動を（ファミサポ運営団体）

お子さんのお迎えの時に、お母さんが玄関先で大変な気持ちを長々と話されることも度々ありました。ファミサポは、お母さんの代わりに子どもと一緒に過ごす支援なのでお母さん自身を直接支えるノウハウはなく、どうすればいいか感じていた時に知り、これだと思い取り組みました。一緒に家事や育児をすることが必要な家庭も多いです。ホームスタートの利用後にファミサポに繋がる家庭も多く、各々の支援の強みをうまく組み合わせています。

問題が深刻になる前にできる活動を（児童養護施設）

施設では、虐待等により親子分離の措置がなされてお子さんを預かっています。そうになってしまう前に、もっと地域でできること、親子一緒に生活を地域で支えることがとても大切だと思っています。ホームスタートは、あたたかい眼差しで地域全体で取り組める虐待予防の活動です。施設だけではできない、住民の皆さんの地域ボランティアの力を実感しつつ活動しています。

住民でも安心安全に参加できる訪問支援のしくみとネットワークでの学び合い

家庭を訪問する支援は1対1の対人支援で家庭の状況も様々です。そのため、利用する側にとっても、訪問するボランティアにとっても、安心安全であることが重要になります。ホームスタートには、そのための様々な工夫が組み込まれており、各地運営団体の「オーガナイザー」がマネジメントを担っています。ホームスタート・ジャパンは、海外や全国のHSネットワークを通じて、オーガナイザー同士が学び合える機会を作っており、近隣の地域団体同士の支え合いも進んでいます。

